

# たまかわ

1996

5

No.357

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA



——南須釜 館山にて——

(9ページに記事掲載)



佐久間団長から感謝状を受ける大竹前団長

- ◆一般協力者  
(防火水槽用地協力者)  
阿部 三郎  
鈴木 尚  
大野 吉孝  
吉田 大二  
佐久間豊吉
- ◆退任婦人消防隊長  
関根 弘子
- 南須釜分団 大木 一徳  
○北須釜分団 草野 光弘  
○吉分団 鈴木 尚治  
○山小屋分団 石森 三勝  
○四辻分団 石井 義幸

## 平成8年度 防火の主役 私たちが消防分団長です (敬称略)

中分団  角田 文博	小高分団  大竹 達矢	蒜生分団  真弓 正広	川辺分団  円谷 善孝
北須釜分団  瀬谷 房之	南須釜分団  大野 進	竜崎分団  小林 智和	岩法寺分団  飯村 正明
四辻分団  飯田 光一	山小屋分団  我妻 徳雄	吉分団  有賀 一夫	



# 玉川村消防団 平成8年度 春季検閲式



玉川村消防団(佐久間安直団長)恒例の平成8年度春季検閲式が4月28日(日)泉中学校校庭で行われ、団員、婦人消防隊員、関係者約300人が参加しました。当日は、好天に恵まれ団員もきびきびとした動作で臨んでいました。

## 士気高らかに



満開の桜の園で放水実演  
検閲式は、11の分団と婦人消防隊が整列し、観閲を行いました。このあと、佐久間団長が車田村長を点検者に委嘱。各小隊ごとに通常点検を受けたあと、機械器具点検が行われました。



機械器具点検では、各分団の機械係員が中村池に集結して放水の実地訓練を披露。桜の花の写る池面に各分団の弾く白いしぶきが高々と吹き上がり「機械器具異常なし」を強くアピールしました。

威風堂々の分列行進  
分列行進では、各団員が糸乱れぬ堂々の行進を披露しました。また、式の中では表彰及び感謝状の贈呈が行われました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◆防火優良家庭  
○川 辺 矢部 正雄  
○ 〃 吉田 寿光  
○ 蒜 生 佐久間昌徳  
○ 小 高 鈴木 重光  
○ 〃 石井 嘉正  
○ 〃 小針 成男  
○ 中 〃 鈴木 忠男  
○ 岩法寺 佐久間 勝  
○ 竜崎 岡部 清  
○ 〃 佐藤 重寿  
○ 南須釜 近内 玉喜  
○ 〃 塩沢 茂  
○ 北須釜 小針 幸夫  
○ 〃 関根 昇  
○ 〃 有賀 一夫  
○ 山小屋 石森 三勝  
○ 四辻新田 須田 正行
- ◆退職団長 大竹 勝義  
◆退職分団長  
○川辺分団 石川 和典  
○蒜生分団 曲山 文彦  
○小高分団 関根 雅彦  
○中分団 小林 友市  
○岩法寺分団 大竹 和久  
○竜崎分団 小林 勝広
- ◆団長感謝状  
○南須釜分団 大木 一徳  
○北須釜分団 草野 光弘  
○吉分団 鈴木 尚治  
○山小屋分団 石森 三勝  
○四辻分団 石井 義幸  
○退任婦人消防隊長 関根 弘子



# 私たちが 地域と村 を結びます

副 区 長  
佐藤重寿

青 年 団 長  
石井清信

老人クラブ会長  
小林隆次



区長 小林近芳

竜崎区 181戸

副 区 長  
大竹義明

青 年 団 長  
石森上

老人クラブ会長  
大竹好雄



区長 吉田為治

岩法寺区 173戸

**平成8年度 行政区長決まる**

平成8年度の各行政区の区長と各種団体の代表の方々が決まりましたので紹介します。なお、区長会長には森清重さん(吉)、泉婦人会長に車田洋子さん(小高)、須釜婦人会長に阿部洋子さん(南須釜)、老人クラブ連合会長に渡辺政一さん(北須釜)が就任されました。今後一年間皆さんの代表として行政と住民のパイプ役となられる方々に温かいご協力をお願いいたします。(敬称略)

副 区 長  
溝井英勝

婦人会支部長  
塩田静江

青年会長  
塩田博幸

老人クラブ会長  
塩田豊次郎



区長 関根孝

四辻新区 42戸

副 区 長  
永林誠

婦人会支部長  
駒木根キヨ

青年会長  
水野信哉

老人クラブ会長  
鈴木新造



区長 高林浅吉

中区 184戸

副 区 長  
溝井鉄弥

婦人会支部長  
黒須美代子

青年会長  
小針達夫

老人クラブ会長  
岩谷浩光



区長 矢吹一


小高区 253戸

副 区 長  
草野直光

婦人会支部長  
草野文江

青年団長  
小針正光

老人クラブ会長  
須田荘助



区長 矢吹忠男

北須釜区 132戸

副 区 長  
石森良三

婦人会支部長  
石森代志子

青年会長  
松山克則

老人クラブ会長  
松山金次郎



区長 石森力男

山小屋区 38戸

副 区 長  
小針善美

婦人会支部長  
熊田久実子

青年団長  
坂本尚

老人クラブ会長  
田子国夫



区長 矢部欣一

川辺区 232戸

副 区 長  
真弓時伸

婦人会支部長  
真弓セツエ

老人クラブ会長  
真弓政典



区長 真弓保一

蒜生区 68戸

副 区 長  
須釜敬喜

青年会長  
須釜吉彦

老人クラブ会長  
須釜嘉美



区長 森清重

吉区 72戸

副 区 長  
相楽義二

婦人会支部長  
小原ミヤ子

青年団長  
宗形賢市

老人クラブ会長  
大越藤幸



区長 榊枝暉夫

南須釜区 291戸



# 玉川村ふるさと物産展

## 村特産品を展示・即売

### 「乙字ケ滝」を観光PR

「玉川村ふるさと物産展」は、玉川村ふるさと物産振興委員会(小山田健男会長)の主催で5月3日の憲法記念日に乙字ケ滝公園内で開かれました。この物産展は、玉川村の特産品のPRと村観光の拠点である乙字ケ滝の観光PRを兼ねて行われており、今回で4回目を迎えました。

### 特産品が

### 勢揃い

当日は、ゴールデンウィークの期間中であり朝から好天に恵まれたことから会場は家族づれや若いカップルなどにぎわいました。

村の特産品である五平の酒やさるなしワイン、念仏踊り人形などの民芸品が展示、販売されました。また、今回は新たな村特産品として玉川村竹炭生産組合から「竹炭」と「竹酢液」が販売されました。



### 手打ちそば

### が好評

会場では、特産品の展示・販売のほかに模擬店が多数出展しました。

焼きそば、焼きとりなどの軽食品からアイスクリームまで品数は大変豊富。特に商工会青年部では、今年も手打ちそばの実演コーナーを設けて、地元そばのPRを行いました。

### 乙字ケ滝の水しぶきに歓声

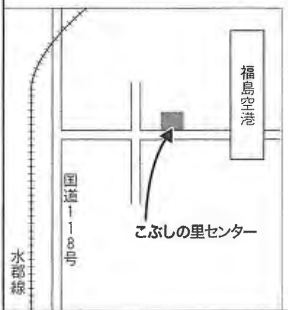
この日は、初夏を思わせる日和。例年は、定期的に水が少なくて滝の豪快さを堪能することができません。が、今年の前日までの雨で水かさが増して白い水しぶきに観光客も満足していました。



### 玉川村生産物直売所 こぶしの里センター オープン決定

玉川村の農産物や工芸品などの特産物販売の拠点として注目されている玉川村生産物直売所「こぶしの里センター」が5月24日にオープンすることに決定しました。

オープン当日は、午前9時に開店記念式典が行われ、午前10時から販売開始となります。開店日の24日から26日までの3日間は、開店記念セールとしてJAあぶくま石川、玉川村商工会の青年部や婦人部による模擬店などが出店して「オープン記念祭」が行われます。



### 赤坂団地 好評分譲

川辺字武道地内に造成された住宅分譲団地「赤坂団地」(全44区画)の第一回分譲(20区画)がこのほど行われました。

4月18日から23日までの受付期間を経て、4月26日に役場就業改善センターで抽選会が行われました。抽選会の結果、16区画の分譲地の購入予定者が決定

しました。なお、残り4区画(売建て分譲区画)については、4月30日から再受付を行っています。再受付は、先着順に購入予定者が決定する方式になっていますので、購入を希望される方は早めに役場企画財政課までお申し込みください。  
〔売建て分譲区画とは?〕  
分譲後、来年3月末日までに家屋の建築が義務付けられます。なお、家屋の設計や施工業者は、買い主本人が決定できますが、施工監理につい



ては、福島県住宅供給公社に委託することが条件になる区画のことです。

### 愛の献血を ありがとう

4月12日の献血者は、次の132人でした。あなたの愛に感謝いたします。(敬称略)

- トステム福島(82人) 有賀 幸司 有賀久雄 安藤仁一 井伊紀夫 飯村 学 石澤貴 磯目勝寿 市島進也 伊藤 厚 井上隆司 岩井忠喜 上野 弘 太田哲也 大竹光 二 大竹麻里 大和田美江子 岡崎将悟 小田倉正行 加藤 一男 神尾孜子 草野幸一 熊谷時男 熊田 修 熊田洋子 河野政雄 小林奈美緒 小林ひろ子 小林正男 小針 京子 斉藤信子 佐藤 明 佐藤隆博 佐藤 忠 佐藤哲也 佐藤富美 塩澤芳文 滴 草 茂 杉本英幸 鈴木則子 鈴木和雄 鈴木孝子 鈴木正子 鈴木裕一 須藤重秋 関 口友美 瀬谷武寿 瀬谷照美 添田範文 田崎寿雄 田中恵 美子 円谷直彦 内藤安香 中嶋正一 中山春代 永山節 夫 名古屋智洋 西川博文 西館百恵 二瓶敦子 野崎哲

- 也 芳賀幸枝 林 正直 深 谷 猛 藤井るみ子 眞壁新 二 増子 孝 松崎和代 松 本繁利 松本俊和 三沢健司 水野新太郎 三吉春子 百足 真奈美 矢内清春 矢内 誠 矢吹修治 吉田健一 吉田秀 樹 吉田博明 吉田昌崇 渡 辺幸一 渡辺貴雄  
福島富士(32人) 石井トヨ 子 大柿 忠 大和田 誠 荻田 宏 面川秀子 草野直 一 草野美千代 草野嘉重 熊谷義男 小林律子 小湊正 勝 近内良子 酒井裕子 榊 枝栄子 相楽千枝子 塩澤美 恵子 関根英司 瀬谷ヒロ子 角田文博 二瓶はるよ 羽賀 初子 橋本真也 福田紀久実 増子美保子 諸岡久美子 諸 岡重則 八木沢明 矢内篤史 矢吹耕治 矢吹俊幸 湯沢恵 子 渡辺利子  
玉川村役場(18名) 石井美 智子 大越健一 君島直美 草野義房 車田光子 小原幸 春 小針達夫 斉藤寛治 坂 本輝雄 佐藤金光 高橋英幸 高原光聖 芳賀令枝 森 博 谷地幸子 矢部照子 渡辺梅 代 和田信之



# トピックス IN たまかわ

みなさんからの話題をおまちしていますー  
役場総務課  
広報広聴係まで

## 4/15 介護者教室を開催

「ふれあいセンター事業にボランティアとして協力したい」という玉川村民謡会(阿部幸太郎会長・玉川村スポーツ民謡会(佐藤ハルイ会長)が加わり、4月15日、19日と22日の3日間、「家族介護者教室」が開かれました。



「介護者教室」は、デイサービス事業利用者が「ふれあいセンター」ではどのような活動をしているのかを家族の方に直接目で確かめていただくとともに、介護指導を通じての日常介護のヒントを持ち帰っていただくことを目的としています。

当日の「介護者教室」の合間には、三味線の音色も爽やかに、華やかな衣裳に身を包んだ唄い手・踊り手が自慢の喉や踊りを披露しました。利用者や家族が拍手やお囃子で応え、相互に楽しいひとときを過ごしました。

なお、ふれあいセンターでは個人・団体を問わずいろいろなボランティアを募集集中です。お気軽にご連絡ください。

ふれあいセンター  
0247-5714410

## 4/25 玉川村 赤十字奉仕団が受賞

郡山市熱海町の磐梯グラントホテルにて福島県赤十字大会が開催されました。大会では、毎年、赤十字活動に貢献されている県内の団体を対象に表彰が行われております。今大会におきまして玉川村赤十字奉仕団(大和田昭子会長・会員31名)の奉仕活動が認められて日本赤十字社福島支部

(佐藤栄佐久支部長)より感謝状が贈られました。

玉川村赤十字奉仕団は、平成二年に結成され、ひと暮らし老人への給食サービスや介護教室の開



感謝状を手にする仁井田副会長

催、防災訓練への参加など各種ボランティア活動に積極的に活動しております。

## 4/16 選挙管理委員長に奥野氏

玉川村役場北庁舎において玉川村選挙管理委員会が開かれました。今回は、新しい委員になって最初の委員会で委員長及び委員長職務代理者の決定が議題となりました。

- ◆就任者  
委員長 奥野 義章  
同職務代理者 草野今朝夫  
委員 森 儀秋  
須藤 寛一
  - ◆退任者  
委員長 斉藤 泰三  
同職務代理者 小山田義美
  - 委員 伏田 章
- ◇退任された皆さん長い間ご苦労様でした。

## 4/21

### 平成7年度訪華団員「明山会」を結成 記念植樹を実施

平成7年度の鹿谷郷友好訪問団の団員30名は、団員の親睦と各種ボランティア活動の推進などを目的としたグループを結成。グループの名称を鹿谷郷に滞在中の宿泊所の名称から引用して「明山会」(渡辺助次郎会長と命名しました。

この日は、発会式と発会記念の植樹が行われました。村勤労者体育館の敷地内に10本の桜の苗木の植栽を行い会員の団結を誓いました。



## 数百年の時空を超えて

### 大寺城が出現?

桜花爛漫のとき突如として南須釜の館山山頂に「お城」が建ちました。地元の人々はもちろんのこと、車両通行者もこれにはビックリ。このお城、実は南須釜地区の地域づくりグループ「啓発塾」により建てられたもので、城郭を型どった大きなパネルでした。

5月2日午後7時に北ノ宿地内に於いて関係者により点灯式典が開催され大寺城が闇夜に浮かび上がり、大きな拍手が沸き上がりました。会員の円谷兼一さんは「この事業を通して地域の活性化が図られればと思っております」と話していました。なお、ライトアップは5月末日まで行われます。



JAL 福島-帯広線就航  
1996年 4月25日-10月31日

## 4/25 再び北の大地へ JAL 帯広便再就航

福島空港にて日本航空の季節運行路線、福島-帯広線の就航再開セレモニーが行われました。本年も昨年同様、沖縄便との併用となります。帯広便は、月・水・木・土曜日の週4往復の運行となり、期間は昨年より3カ月間延長されて10月末日までとなっております。また、中日本エアラインの季節運行路線、福島-函館便も4月26日から再就航され、10月末日まで毎日運行されます。



館山 大寺城ライトアップ点灯式

▲点灯式典のようす

▼闇夜に浮かぶ大寺城





ふれあいセンターの「家族介護者教室」から

### 自衛官募集

平成8年度第1次自衛官の採用試験が次の日程で実施されます。

- 募集種目 2等陸士(男子)
- 受付期間 5月1日～27日
- 試験期日 5月29日(水)
- 試験場 陸上自衛隊郡山駐屯地
- 採用時期 7月下旬
- 応募資格 採用月の1日現在で18歳以上27歳未満の日本国籍を有する男子

● 試験種目 国語・数学及び社会、身体検査・適正検査・口述試験  
 くわしくは、役場総務課へお問い合わせください。

### 「村民登山」参加者募集

毎年、夏の恒例行事となっている村民登山会は、秋田駒ヶ岳のコースで行われます。  
 ● 月日 7月26日(金)～28日(日)  
 ● 募集人員 100名  
 ※詳しくは、村公民館まで

### 玉川郵便局からのお知らせ 高齢者向け郵便切手

高齢者の利用増進と国民の高齢者に対する思いやりのある温かい心をはぐくむことを目的として、高齢者向けの郵便切手(80円)と郵便書簡(60円)が発行されています。  
 この郵便切手と郵便書簡は、一般に販売されるほか、満70歳以上で希望される方に無料で配布しております。  
 ● 種類 (A)80円郵便切手 ×5枚(1シート)400円分  
 (B)60円郵便書簡 ×5枚 300円分  
 ● 無料配布 大正15年7月1日以前に出生された方を対象に平成8年7月1日まで無料で配布しております。希望される方は、生年月日を確認できるもの(保険証など)を持参のうえ郵便局窓口でお申し出ください。

### 石川保健所 ディケア参加者募集

心の病気で治療されている方のために、同じ地域で暮らし、同じ悩みをもつ仲間との交流や社会生活をスムーズにしてくれるようにするためのふれあいの場です。  
 同じ病気をもちお友達が欲しいなと思っている方、ぜひ参加してみませんか。次の日程で実施しております。  
 ● とき 5月24日(金)10時～14時30分  
 6月28日(金)10時～14時30分  
 7月12日(金)10時～14時30分  
 8月9日(金)10時～14時30分  
 9月10日(金)10時～14時30分  
 9月27日(金)10時～14時30分  
 10月11日(金)10時～14時30分  
 11月15日(金)10時～14時30分  
 12月20日(金)10時～14時30分  
 1月10日(金)10時～14時30分  
 2月14日(金)10時～14時30分  
 ● ところ 石川保健所  
 ● 主催及び連絡先 石川保健所健康課 ☎0247(26)1111

### 春の行政相談週間 (5月19日～25日)

総務庁では、玉川村を担当する行政相談員として、次の方を委嘱しております。  
 行政相談員名 首藤信勝(小高) ☎(57)2507  
 行政相談委員は、総務庁長官が委嘱するもので、国の仕事を始め、JR、NTT等の仕事についての苦情や要望・意見を受け、皆さんと役所等との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。  
 また、5月19日(日)から25日(土)までの1週間は、「春の行政相談週間」です。玉川村では、行政相談委員が次のとおり相談所を開きますので、お気軽にご利用ください。  
 ● 月日 5月24日  
 ● 場所 玉川村役場北庁舎 午前9時～12時 須釜公民館 午後1時30分～4時

### 玉川村民の翼 参加者募集中



台湾鹿谷郷との友好都市提携10周年と福島空港開港5周年を記念してチャーター便で台湾へ行こう。  
 ● 行き先 台湾  
 ● 実施日 平成10年11月下旬(4泊5日)  
 ● 募集人員 220名  
 ● 費用 18万円程度  
 お問い合わせは、玉川村海外派遣団連絡協議会(玉川村企画財政課内) ☎0247(57)4629

### 貸出しを終了しました

泉婦人会では、花嫁衣装の貸出を実施してきましたが、諸般の事情により平成7年度をもって終了いたしました。長い間のご愛顧、誠にありがとうございました。

## 伝言板 6月は児童手当現況届の提出月です

児童手当を受けている方は、毎年6月中に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。  
 この届けは、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。  
 この届けの提出がないと、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

### 役場宿直が廃止されます

機械警備システムを導入  
 6月1日から役場の宿直が廃止されます。庁舎は、機械警備となり、夜間は無人となります。

### 今月の納税

固定資産税 1期分  
 軽自動車税 全期分  
 国民年金 5月分  
 【納期限は5月27日(日)です。忘れずに納めましょう】

### 村のようす (8年5月1日現在)

戸数 1,720戸(+2)  
 人口 7,616人(-21)  
 世帯数 3,741人(-8)  
 出生数 3,875人(-13)

### 寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。  
 記  
 ● 川辺の小針政一さんから 5万円  
 ● 川辺の坂本洋一さんから 2万円  
 ● 北須釜の榊枝榮さんから 2万円  
 (村社会福祉協議会)

地区	お祝い申し上げます (5月届出分)	出生児氏名 (5月届出分)	保護者名
川辺	小針イシ	小針輝	利美男
南須釜	坂本清	真里奈	武美男
北須釜	榊枝ウメ	麻太郎	進一男
岩法寺		慎太郎	正晴一男
竜崎		林摘	和寿一男
南須釜		小斗	瑞人
北須釜		大木	公平
吉須釜		吉村	忠幸
北須釜		矢野	喜一
北須釜		須田	洋一
四辻新田		賢亮	一雄

### 6月の健康ごよみ

日(月)	健康ごよみ	場所	時間	備考
6日(木)	すくすくクラブ	保健センター	午前9時30分～	保
11日(火)	機能訓練	保健センター	午後1時30分～	保
12日(水)	日本脳炎予防接種	須釜公民館	午後1時	須
	股関節脱臼健診	石川保健所	午後1時～	石
13日(木)	日本脳炎予防接種	保健センター	午後1時～	保
14日(金)	乳児健診	保健センター	午後1時～	保
19日(水)	母親教室	保健センター	午後6時15分～	保

保:保健センター 須:須釜公民館  
 石:石川保健所  
 受:受付時間

### 玉川村短歌会佳作抄

岩づたい登りつめたる仁王門みちのく爰に十三札所  
 旧道のみち端に座す野仏に供えし人あり一輪の菊  
 歌一首捻り出せず悩むとき明かりをともし師の影映る  
 枯草の暖かき畦に腰下ろせば春風ほのと頬を撫でてゆく  
 山裾の屋敷のあとがダムとなり沈むあたりに春のかけ射す

村公民館  
 溝井はなよ  
 小針 登里  
 吉田 サヨ  
 真弓 はん  
 小針みね子



「思い出のアルバム」は今回をもって終りとさせていただきます。長い間のご愛読ありがとうございました。次回からは村内の両中学校創立50周年を記念した「恩師を訪ねて」村内の俗地名の由来を紹介する「たまかわの俗地名」を連載いたします。



**思い出のアルバム** 祝泉中学校上棟式

この写真は車田敬司さん(小高)から提供されたもので旧泉中学校校舎の上棟式(昭和25年5月13日)の際に記念に撮ったものだそうです。

旧校舎は、尾形建設(尾形量致社長 故人、写真2列右から5人目)が請負業者となり車田さんの父親の宰司さん(2列右から4人目)が棟梁となって工事が行われました。前列左から3人目は岩谷忠一さん(中)3列右から6人目は溝井伝治さん(小高)2列右端は県南タイムスを主宰していた橋本秋明さん(故人)で、この上棟式の取材にきていました。

敬司さんはこの時中学3年生で、3学期にはこの校舎に入り新制中学4期生としてこの校舎で卒業しました。なお、翌年に第2期工事が行われ、このときには、敬司さんも父親の弟子となって工事に参加したとのこと。

たまかわの皆さん  
お元気ですか  
—東京玉川会員だより—  
『バランスのとれた発展を』



神奈川県座間市 車田 和 男さん(小高出身)

奥と2人で

このごろは、自分のイメージとして持っていた「ふるさと玉川村」が大きく変わってきました。いままで私の頭の中の田舎は、田園風景の広がるのんびりとした、歌「故郷」の雰囲気漂う山紫水明の地「玉川」でありました。福島県そのものが国の官庁移転候補地となるなど身近な存在となりました。玉川村も福島空港の所在地として今後益々脚光を浴びるようになってきます。私の実家は、玉川村役場の近くにあり、その環境や住居・生活様式が都会化してきたこと、そして田舎への往来が年々多くなってきていることなどが私のイメージを変えてきているものと思います。私は東京玉川会の会員になるまでは、東

京にいる同級生を中心に数人毎年一〜二回集まって田舎を肴に話の花を咲かせておりました。この集いは東京玉川会にドッキングして発展的に解散としました。

東京玉川会の総会には今後も出来るだけ出席したいと思っております。そうすることが東京において玉川村出身者として相互の心の結集を図り玉川村との絆をより一層強めていけるものと確信しているからです。

私だけではないと思いますが玉川村は「心の拠り所」であります。将来にわたって自然環境を維持しつつ経済発展の図れるバランスのとれた玉川村であることを願っております。